

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制 

教務委員会
-------

(責任者名) 

川崎 一正
-------

  
 (役職名) 

教務委員長
-------

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教務委員会において、本教育プログラムの履修・単位修得状況を確認・分析し、プログラム履修者毎の進捗状況を把握する。</li> <li>・単位の修得状況が芳しくない授業科目については、授業評価アンケート等を通じて課題を明らかにし、教務委員会において改善を促す。</li> </ul>
学修成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本教育プログラムを構成する各授業科目の単位取得率を確認するとともに、各授業科目の授業評価アンケートを通じて、学生の理解度やどの程度能力が身に付いたかを把握し、本教育プログラムの評価・改善に活用する。</li> </ul>
学生アンケート等を通じた学生の 内容の理解度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の内容の理解度は、各授業科目について実施する「授業評価アンケート」における質問項目にて把握している。具体的には、シラバスの内容、難易度、到達目標の達成、新しい知識や技術の習得による自身のレベルアップ等への回答を教務委員会において集計・分析し、学生の理解度を確認している。</li> <li>・上記アンケートの分析によって本教育プログラムの改善・高度化を図ることで、内容の理解度の向上に努める。</li> </ul>
学生アンケート等を通じた後輩等 他の学生への推奨度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価アンケートでは、自由記述項目において「この授業(演習)を受講する後輩に向けて一言お書きください。」を質問し、後輩への推奨度を教務委員会において把握している。</li> <li>・上記アンケートの分析によって本教育プログラムの改善・高度化を図ることで、内容の理解度の向上に努める。</li> </ul>
全学的な履修者数、履修率向上 に向けた計画の達成・進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数理・データサイエンス・AIの応用基礎力を活用して、デジタル社会におけるものづくりの課題を解決するための実践的な能力を育成するため、本教育プログラムの改善・高度化について教務委員会で検討する。</li> <li>・履修ガイダンス等において、本教育プログラムの有用性を周知し、履修登録指導を実施する。</li> </ul>

学外からの視点	
教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年3月時点で本教育プログラムを受講して修了した学生はいない。</li> <li>・修了者の進路や社会等での活躍状況は、進路先の人事担当者等へのヒアリングによって確認する予定である。</li> </ul>
産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修了者の進路や社会等での活躍状況は、進路先の人事担当者等へのヒアリングによって確認する予定である。</li> </ul>
数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単なる知識の修得にとどまらず、社会でどのように活用されているかについて、実際の事例を基に解説するとともに、実際にデータ操作等を体験することで、学生が「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解できる授業の実施に努める。</li> </ul>
<p>内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること</p> <p>※社会の変化や生成AI等の技術の発展を踏まえて教育内容を継続的に見直すなど、より教育効果の高まる授業内容・方法とするための取組や仕組みについても該当があれば記載</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教務委員会において授業評価アンケートの回答状況を確認・分析し、授業担当者と連携して「より分かりやすい」授業の実施に努める。また、数理・データサイエンス・AIの最新の状況や動向を把握し、教授内容の水準の維持・向上に努める。</li> </ul>